

業務のコリをほぐします

EXCEL VBA

実践教室

最終回

牧村 あきこ
MAKIMURA, Akiko
Office Makimura
<http://www.makim.net/>

市区町村名のふりがなりリストを作る — その2 —

市町村名の ふりがなを検索する

前回の2006年12月号では、Web上で公開されている地図サイトの市区町村名のデータから、ふりがなを調べるためのデータベース作成プログラムを紹介しました。

今回は、調べたい市町村名を入力し、シート別に分かれている各地区のふりがなデータからふりがなを調べることができるプログラムを作成してみたいと思います。

プログラム全体の イメージを確認

前回は、地図サイト「YOMIURI ONLINE」(<http://map.yomiuri.co.jp/custom/yomiuri/>) から、Webクエリを使って市区町村の漢字名とふりがなデータを取得し、プログラムを実行すると、取得したデータを読みやすいように整形してふりがなデータベースを作成しました (図1)。

そこで、まずは今回作成するプログラムのイメージについて確認してみましょう。

ここでは、状況を簡略化するため

に、例として東京都全体の市区名、北区と台東区の市町村名の合計3つの地域のふりがなデータベースがあるものとします (図2)。

今回は、別のブックファイルから3つのシートのデータのうち特定の市町村名のふりがなを検索するプログラムを作成してみます。データベース用のブックファイルに収められているプログラムを呼び出して実行すると、ふりがな検索用のフォームが表示され、このフォームで調べる対象の地域と市町村名を入力し [検索] ボタンを押せば、ふりがながメッセージとして表示されるという具合です (図3)。

このときポイントになるのは、ふりがなが表示されるだけでなく、クリップボードにふりがなのデータがコピーされることです。今回のフォームはモードレスな状態、つまりフォームを表示したままシートのセルを操作できるようにしています。このため、フォームを開いたまま、選択したセルに結果のふりがなをペーストするこ

レベル >>> Level

1

2

3

4

5

ツール >>> Tool

- Excel 2002
- Excel 2003

言語 >>> Language

- VBA

サンプル >>> Sample

この記事で取り上げたソースコードおよびサンプルプログラムは、<http://www.shoeisha.com/mag/windev/>からダウンロード可能です。

図1：前回作成したふりがなデータベース

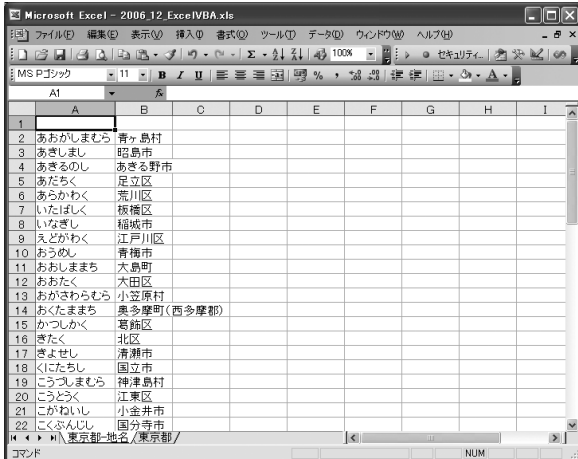


図2：3つの地域のふりがなを収めたデータベース。各シートには、B列に市町村名、A列に対応するふりがなが入力されている

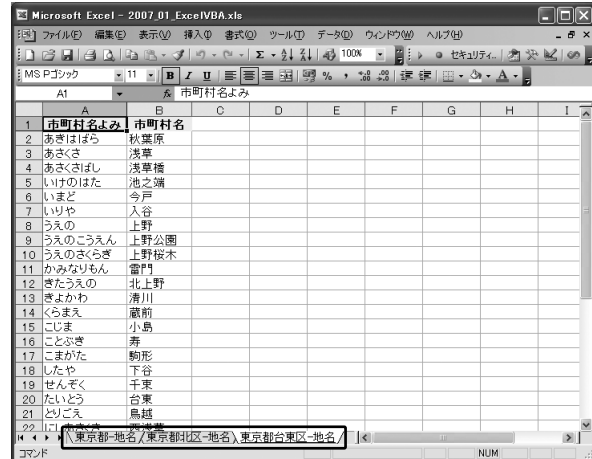
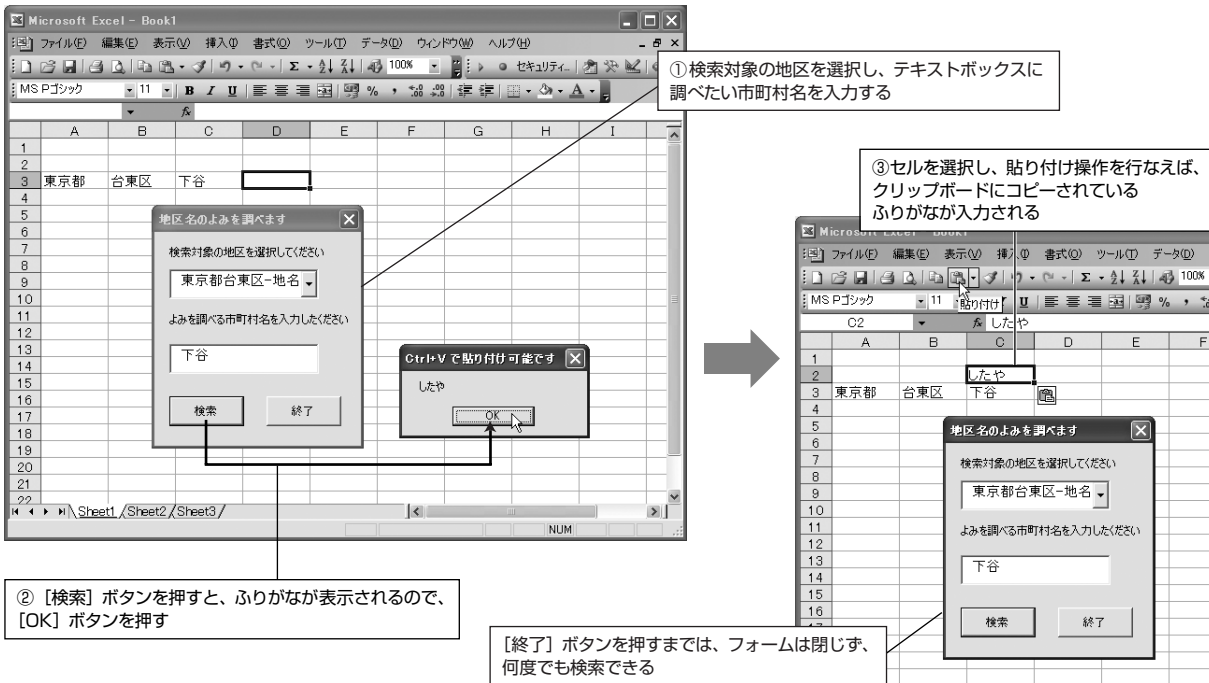


図3：別のブックから、ふりがな検索用のプログラムを実行する



とが可能です。

検索用フォームの作成

最初に、プログラムの中核となる「フォーム」の外観を作成しましょう。

Excelのメニューから [ツール] - [マクロ] - [Visual Basic Editor] を選択すると、Visual Basic Editor (以下 VBE) が起動します。メニューから [挿入] - [ユーザーフォーム] を選択し、新規のフォームを追加したら、図4を参考にフォームに必要なコントロールを配置し、CaptionやFontプロパティの値を適切なものに変更しておきます。